



がん化学療法チームの一員である「がん化学療法看護認定看護師」は、患者さんやご家族が安心して抗がん剤治療が受けられるよう、専門的な知識と経験で支援します。

通院で抗がん剤治療を行う際には、事前に患者さんとご家族にお話を伺います。どんな思いで治療を受けられているのか、どのような手伝いをすることで安心して治療を受けられるのかなど、患者さんとご家族の思いをお聞きします。現在、抗がん剤治療を受けながら、仕事や家事をされている人もたくさんいます。看護師は、患者さんができるだけ普段と変わらない生活を送ることができるように、予想される副作用と対処方法を指導しています。

患者さんに副作用や困ったことが起きたときも、院内のさまざまな専門職と連携し、チームで支援を行います。患者さんにより良い治療とケアを提供します。

患者さんやご家族に一番身近な看護師は、チームとの橋渡し役も担っています。がん治療で何か不安なことがありますれば、いつでも声を掛けてください。



外来化学療法室 看護師
対馬 理佳さん

室蘭市出身。53歳。市立室蘭看護専門学院卒業後、同総合病院で精神科、泌尿器、耳鼻科など病棟勤務を経て、平成20年から外来化学療法室に勤務。日本がん看護学会会員。がん化学療法看護認定看護師。